

教務旬報

教務通信 第20号 令和6年2月19日

登校日数

184/194

在校生の皆さんへ

定期考査受査心得

在校生も、いよいよ今年度、最後の定期考査となります。自分で納得できるよう準備し、1点でも高い評点・1単位でも多くの単位が取れるようにしましょう。

- 1 考査時、入校許可証は机の上に置き、監督者が確認できるようにする。

(入校許可証の無い者は受査できない。)

- 2 遅刻の場合は直接考査室へ行き、考査終了後遅刻の手続きをとること。

(15分以上の遅刻は欠課扱いとして、考査得点の8割を得点とする。)

- 3 欠席する場合は、必ず学校に連絡すること。無断欠席、正当な理由がない欠席は0点とする。

公欠・忌引等の再考査は、結果の10割が得点となる。

病欠(テスト前に連絡があり、学校が認めた場合)の再考査は、結果の8割が得点となる。

- 4 正当な理由があり欠席した場合は、「再考査受験願」を提出し、再考査を受査することができる。

日程については、後日連絡する。なお、再考査を欠試した場合は、上記3に準ずる。

- 5 監督者の指示により、教科書などの荷物をロッカーもしくは教室の前後に置くこと。

(机の中や脇に、荷物を置いてはいけない。)

- 6 机間を十分空けて着席すること。

(63、73教室での試験については、1つの机で2人着席とする。)

座席は監督等の指示に従い、すぐ着席できるよう先を見て行動すること。

- 7 試験中、机の上には筆記用具(及び入校許可証)以外は置かない。

- 8 途中退出は、原則として認めない。

- 9 万一、体調が悪く受査ができない場合は、担任とよく相談すること。(緊急時を除く)

- 10 携帯電話・スマホは、電源を切り(アラーム・着信音等も鳴らないようにする)かばんの中に入れておくこと。

試験中、机の上に置いたり、ポケット等に入れたりしたままにしてはならない。



忘れていた、
時間を勘違いした も含む

所属部の時間帯に
再考査受験はできない

再考査がないと勘違いし
帰った 45 分で 2 教科
受験なども 欠試に含む



11 不正行為又はそれに類する行為があった者は0点とする。それ以降の考査は受査できない。

(カンニング、私語、態度不良(監督者の指示に従わない)等)

12 問題用紙も回収するので、解答用紙、問題用紙双方に記名すること。

13 終了と同時に筆記用具を置き、番号順に速やかに後ろから解答用紙、問題用紙を回収・提出する。

卒業生の皆さんへ

卒業おめでとうございます

今年度、39名の卒業が認定されました。おめでとうございます。

皆さんは、卒業を目標に3年間もしくは4年間、日々の学習を頑張りました。

霞城学園高等学校定時制を立派に卒業できるということは、進学、就職共に

社会に出て立派に行動できる人間だという証です。これからのさらなる勉学や就職、社会貢献に頑張ってください。



【諸会費納付手続き】確認

納付日 3/1(金) 3/4(月) 3/25(月) ※1日(金)11:00~の会場変更 会議室→相談室1

対象 全員

納付方法 現金納付 金額は、教科ガイダンスで事務室から説明済 減免申請、奨学のための給付金も配付資料のとおり

<保護者の方々へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト(スマホで閲覧可能)も対応してバックナンバーなどもご覧いただけます。

アクセスは以下のアドレスまたはQRコードへ

<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>

もしくは、「霞城学園高校」で検索をお願いします。



創造的学習

自立への意志

健全な心身